

原子力・立地本部の事務所建設について

- 当該事務所は、本社機能移転の目的を踏まえ、長年地域と繋がりがある現在の**柏崎エネルギーホール**の敷地に建設予定
- 長年地域の皆さまにご利用いただいていた**地域共生施設**である**柏崎エネルギーホール**は、**1階のスペースを活用し**、事務所建設後も地域の皆さまにご利用いただく
- なお、柏崎エネルギーホールは、2024年5月から解体工事を行う予定であり、2024年4月24日から事務所の竣工まで休館とさせていただきます

原子力・立地本部の事務所概要

住所	柏崎市駅前2丁目2-30（現在の柏崎エネルギーホール）
施設	オフィス、訓練・研修施設、地域共生施設
建物規模	地上5階建、延床面積：約6300㎡
工期(予定)	【解体】2024年5月～ 【竣工】2026年度

<イメージ図>



<事務所内イメージ>

※5F 機械室等を設置

4F オフィス利用

3F オフィス利用

2F 訓練・研修等に利用

災害対応時は、緊急時対策室としても使用可能

1F 地域共生施設に利用

柏崎エネルギーホールは、1階のスペースを活用し、地域の皆さまにご利用いただく

<参考> 原子力部門の本社機能の移転について

- 本社と発電所が一体となり、地元や社会からご信頼いただける組織や企業文化を醸成
- 柏崎刈羽原子力発電所に必要な本社機能を、発電所の状況変化に合わせて順次移転

<柏崎刈羽原子力発電所近傍における環境整備>

- 2026年度までに以下の職住環境を整備し、最終的に300名規模の社員を順次移転
 - ・柏崎駅周辺に、200名規模の原子力部門の本社事務所を新設（本日のご説明内容）
 - ・発電所構内に、100名規模の執務環境を整備
 - ・現在の社宅を増改築し住環境を整備

年月	2021年11月	2022年5月	～2026年度
項目			
移転者数 (累計)	16名	64名	300名程度
執務場所	発電所内	発電所内、 事務所 (UKビル)	発電所内、 事務所 (柏崎駅周辺)
移転機能	改革推進、事業分析、 原価分析、育成等	品質・安全、工程管理、 設備診断等	設計関係 (今後の発電所内工事関連)

※2023年10月現在で柏崎刈羽原子力発電所構内に勤務する社員：約1,300名